



一般社団法人
日本インラインフィギュアスケート協会

2025 年度強化指定選手選定要項（改訂版）

強化指定選手選定は 2024 年度の 2 試合（オンライン及び全日本）の結果をもって判定するものとします（育成選手のみ第 2 回全日本からの成長を判断します）そのため、強化指定選手を目指している場合は必ず 2 試合に出場して下さい。なお、怪我・病気による欠場の場合は医師の診断書によって 1 試合でも判定の対象となるものとします。

1 目的

インラインフィギュアスケートの今後の発展と普及のため、将来の選手のための目標となり模範となる選手を指定し、競技力の向上及び競技の普及・発展を図る

2 指定区分

(1) 強化指定選手

選手の模範であり、多くの選手の目標となる選手

(2) 準強化指定選手（2025 年度は実施しません）

強化指定選手には届かなかったものの、強化指定選手に近い選手

(3) 育成選手

主に学生以下の年齢が対象で、今後の成長が期待できる（第 2 回全日本との比較）、もしくは何らかの理由で希少な選手

	公式戦・イベントへの出場無料化	ジャッジからのフィードバック	年度会員費・級取得試験の無料化
強化指定	○	○	○
準協会指定	半額	○	○
育成			○

3 指定基準

2024 年度のオンライン（名称未定）及び全日本選手権の 2 試合両方の結果から判定する

(1) 小学生

2 試合両方において概ね 45 点以上（低学年は 40 点以上）、且つジャンプ、スピン、芸術性、柔軟性において同等の水準を有するもの。または高学年は 2 回以上のジャンプ、低学年はアクセル以上のジャンプが安定して跳べる場合。

(2) 中学生

2 試合両方において概ね 55 点以上、且つジャンプ、スピン、芸術性、柔軟性において同等の水準を有するもの。または 2 種類以上の 2 回以上のジャンプが安定して跳べる場合。

(3) 高校生以上

2 試合両方において概ね 60 点以上、且つジャンプ、スピン、芸術性、柔軟性において同等の水準を有するもの。または 2 種類以上の 2 回以上のジャンプが安定して跳べる場合。

(4) 全年齢において

競技の普及・発展のため、人間性・コミュニケーション能力も重視します。多くの仲間を作り、新しいコミュニティを作っていく能力を評価します。逆にコミュニケーション能力が低い場合や挨拶ができない場合は対象としません。

4 指定手続き

強化指定選手等の選抜は協会理事のうち、コーチの活動を行っていないものを除く全員で投票を行い、決定するものとする。

5 指定手続き

日本インラインフィギュアスケート協会から各クラブへと連絡後、何らかの意思確認によって指定とする。この時選手は辞退することもできる。また、会員規約に違反する場合は抹消することができるものとする

1 指定の数

概ね一つのカテゴリー1 名程度とする。

2 追加及び辞退

選手に辞退及び変更が生じた場合、追加することが可能とする

3 指定期間

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までとする